

緑内障カード

当カードは緑内障禁忌薬の使用についての注意情報を眼科医より開示していただくことで、緑内障患者さんにより安全な医療を提供することを目的として流山市薬剤師会が作成したものです。半年に一度程度の情報更新をお願いいたします。

眼科医各位

_____様の緑内障に関する情報をお伺いします

緑内障禁忌薬について

現状では投薬の制限はない

処方・投薬時にはその都度眼科医への照会が必要

投薬後の眼科受診を必要とする

その他

情報提供医療機関名：
電話番号：
眼科医師名：
記入年月日： 年 月 日

ご協力ありがとうございました

薬局

緑内障禁忌薬とは
抗コリン作用または交感神経刺激作用等による散瞳作用により眼圧を上昇させる可能性があり、緑内障禁忌の記載がある薬剤
向精神薬
(抗うつ薬、抗不安薬、抗てんかん薬、精神刺激薬)
催眠鎮静薬
抗パーキンソン病薬
消化性潰瘍治療薬(鎮痙薬、抗潰瘍薬)
抗ヒスタミン薬
循環器系用薬(血管拡張薬)
眼科用薬(散瞳薬、緑内障治療薬、血管収縮薬)
その他
(気管支拡張薬、鎮咳薬、筋弛緩薬、総合感冒薬など)

緑内障カード

当カードは緑内障禁忌薬の使用についての注意情報を眼科医より開示していただくことで、緑内障患者さんにより安全な医療を提供することを目的として流山市薬剤師会が作成したものです。半年に一度程度の情報更新をお願いいたします。

眼科医各位

_____様の緑内障に関する情報をお伺いします

緑内障禁忌薬について

現状では投薬の制限はない

処方・投薬時にはその都度眼科医への照会が必要

投薬後の眼科受診を必要とする

その他

情報提供医療機関名：
電話番号：
眼科医師名：
記入年月日： 年 月 日

ご協力ありがとうございました

薬局

緑内障禁忌薬とは
抗コリン作用または交感神経刺激作用等による散瞳作用により眼圧を上昇させる可能性があり、緑内障禁忌の記載がある薬剤
向精神薬
(抗うつ薬、抗不安薬、抗てんかん薬、精神刺激薬)
催眠鎮静薬
抗パーキンソン病薬
消化性潰瘍治療薬(鎮痙薬、抗潰瘍薬)
抗ヒスタミン薬
循環器系用薬(血管拡張薬)
眼科用薬(散瞳薬、緑内障治療薬、血管収縮薬)
その他
(気管支拡張薬、鎮咳薬、筋弛緩薬、総合感冒薬など)

緑内障カード

当カードは緑内障禁忌薬の使用についての注意情報を眼科医より開示していただくことで、緑内障患者さんにより安全な医療を提供することを目的として流山市薬剤師会が作成したものです。半年に一度程度の情報更新をお願いいたします。

眼科医各位

_____様の緑内障に関する情報をお伺いします

緑内障禁忌薬について

現状では投薬の制限はない

処方・投薬時にはその都度眼科医への照会が必要

投薬後の眼科受診を必要とする

その他

情報提供医療機関名：
電話番号：
眼科医師名：
記入年月日： 年 月 日

ご協力ありがとうございました

薬局

緑内障禁忌薬とは
抗コリン作用または交感神経刺激作用等による散瞳作用により眼圧を上昇させる可能性があり、緑内障禁忌の記載がある薬剤
向精神薬
(抗うつ薬、抗不安薬、抗てんかん薬、精神刺激薬)
催眠鎮静薬
抗パーキンソン病薬
消化性潰瘍治療薬(鎮痙薬、抗潰瘍薬)
抗ヒスタミン薬
循環器系用薬(血管拡張薬)
眼科用薬(散瞳薬、緑内障治療薬、血管収縮薬)
その他
(気管支拡張薬、鎮咳薬、筋弛緩薬、総合感冒薬など)

緑内障カード

当カードは緑内障禁忌薬の使用についての注意情報を眼科医より開示していただくことで、緑内障患者さんにより安全な医療を提供することを目的として流山市薬剤師会が作成したものです。半年に一度程度の情報更新をお願いいたします。

眼科医各位

_____様の緑内障に関する情報をお伺いします

緑内障禁忌薬について

現状では投薬の制限はない

処方・投薬時にはその都度眼科医への照会が必要

投薬後の眼科受診を必要とする

その他

情報提供医療機関名：
電話番号：
眼科医師名：
記入年月日： 年 月 日

ご協力ありがとうございました

薬局

緑内障禁忌薬とは
抗コリン作用または交感神経刺激作用等による散瞳作用により眼圧を上昇させる可能性があり、緑内障禁忌の記載がある薬剤
向精神薬
(抗うつ薬、抗不安薬、抗てんかん薬、精神刺激薬)
催眠鎮静薬
抗パーキンソン病薬
消化性潰瘍治療薬(鎮痙薬、抗潰瘍薬)
抗ヒスタミン薬
循環器系用薬(血管拡張薬)
眼科用薬(散瞳薬、緑内障治療薬、血管収縮薬)
その他
(気管支拡張薬、鎮咳薬、筋弛緩薬、総合感冒薬など)